

事務事業名 林業振興対策助成事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：454

施策：	05	農林業の振興	財務コード	01050201-04-00
基本事業：	06	森林の保全	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	適切に管理されている人工林の割合		担当課	農政課
			担当係	農林土木担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成04年度 ~		新規・継続	継続	会計区分		実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
福岡県広域森林組合			福岡県広域森林組合の活動を支援するため補助金を交付する。 <令和2年度実績> ・林業振興対策助成金：1,500,000円（定額） 福岡県広域森林組合が行う造林事業に対し、森林所有者の負担軽減を目的として、補助金を交付する。 <令和2年度実績> ・木材価格の下落により、施業を見合わせる事となった。 福岡県広域森林組合が福岡県宮山神ダムの水質保全及び水源地域の涵養等の環境整備を実施するための補助金を交付する。 <令和元年度実績> ・水源保全林整備事業助成金：2,500,000円 11.37ha <補助金交付の流れ> 補助金交付申請 補助金交付決定通知 補助金概算払請求 補助金交付 実績報告						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
森林の有する生物多様性の保全、土砂災害の防止、水源のかん養などの公益的機能の維持を図る。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	目標	
		実績	実績	当初	要求	計画	計画		
施業面積（造林事業面積）	ha	46	13	50	50			-	
施業計画における達成率	%	100	26	100	100			100	
5. コスト									
事業費	計	千円	6,000	4,000	5,500	5,000			
	国	千円	0	0	0	0			
	県	千円	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0			
	その他	千円	2,500	2,500	2,500	2,500			
一般	千円	3,500	1,500	3,000	2,500				
正職員人工数	人工	0.1	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費	千円	807	803	792					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	6,807	4,803	6,292	5,000				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	<状況> 年度ごとの計画的な施業面積の造林事業が実施されているが、十分な森林の手入れが出来ていない状況にある。								
どちらかといえばあがっている	<原因> 国産材価格の低迷や林業従事者の高齢化と減少が進んでいるため。								
あがっていない（停滞・低下）	<課題> 計画施業面積の広域化が求められている。								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
平成4年度から筑紫野市森林組合（当時）の活動を支援するため林業振興対策助成事業を開始し、森林組合の広域合併後も継続している。					備考・特記事項 or 進行管理欄				
					市内森林の保全を目的に造林事業補助金の交付を開始した。（平成10年度） 水源地の保全を目的として、水源保全林整備事業補助金の交付を開始した。（平成23年度）				